

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成17年12月2日(2005.12.2)

【公表番号】特表2001-523289(P2001-523289A)

【公表日】平成13年11月20日(2001.11.20)

【出願番号】特願平10-547274

【国際特許分類第7版】

C 0 8 J 3/20

A 6 1 L 15/00

C 0 8 K 3/00

C 0 8 L 101/14

【F I】

C 0 8 J 3/20 Z

A 6 1 L 15/00

C 0 8 K 3/00

C 0 8 L 101/14

【手続補正書】

【提出日】平成17年4月27日(2005.4.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】補正の内容のとおり

【補正方法】変更

【補正の内容】

## 手 続 補 正 書

平成17年4月27日

特許庁長官 小川 洋 殿

## 1. 事件の表示

平成10年特許願第547274号

## 2. 補正をする者

名称 ダウ グローバル テクノロジーズ インコーポレイティド

## 3. 代 理 人

住所 〒105-8423 東京都港区虎ノ門三丁目5番1号 虎ノ門37森ビル

青和特許法律事務所 電話 03-5470-1900

氏名 弁理士(7751)石田 敬



## 4. 補正対象書類名

請求の範囲

## 5. 補正対象項目名

請求の範囲

## 6. 補正の内容

請求の範囲を別紙のとおり補正します。

## 7. 添付書類の目録

請求の範囲

1通

### 請求の範囲

1. 高吸収性ポリマーの調製法において、該方法が、該ポリマーを少なくとも0.5パーセントの多価金属塩（該ポリマーと該塩との混合物の重量を基準にして）とドライブレンドし、ついで該混合物を、該ポリマーと該多価金属塩との該混合物の重量を基準にして0.1ないし10パーセントの、水または少なくとも150°Cの沸点を有する有機化合物である結合剤と密に接触させることを含む方法であって、該接触が、揮発性アルコールが実質的に存在せずかつ亜硫酸およびチオ硫酸から選ばれるオキシ酸の一価金属塩またはアンモニウム塩が実質的に存在しない条件下に行われ、かつ該ポリマーが、酢酸ビニルアクリルエステルコポリマーのケン化物、イソブチレンおよび無水マレイン酸のコポリマーの誘導体、アクリロニトリルコポリマーの水解物、アクリロニトリルコポリマー水解物の架橋生成物、アクリルアミドコポリマーのポリアスパルテート水解物、アクリルアミドコポリマー水解物の架橋生成物、ポリアクリル酸の部分中和物および部分中和ポリアクリル酸の架橋生成物から選ばれるポリマーである方法。
2. 多価金属塩の量が1ないし8パーセントで該高吸収剤の該ゲル層レジリエンシー特性が少なくとも7mmである請求項1記載の方法。
3. 該多価金属塩が硫酸アルミニウムまたはアルミニウムクロロハイドレートもしくはそれらの混合物である請求項1記載の方法。
4. 該結合剤が水である請求項1記載の方法。
5. 改良された高吸収性ポリマーの調製法であって、
  - A) 水に不溶の高吸収性ポリマーを、該ポリマーの重量を基準にして0.5ないし8パーセントの硫酸アルミニウムとドライブレンドして、混合物を作り；そして
  - B) 該混合物を、該混合物の重量を基準にして約0.5ないし10パーセントの水と接触させること（ただし該接触は、揮発性アルコールが実質的に存在せずかつ亜硫酸およびチオ硫酸から選ばれるオキシ酸の一価金属塩またはアンモニウム塩が実質的に存在しない条件下に行われるものとする）を含む方法。

6. 改良された高吸収性ポリマー組成物であって、下記の方法、すなわち

- A) 酢酸ビニルアクリルエステルコポリマーのけん化物、イソブチレンと無水マレイン酸とのコポリマーの誘導体、アクリロニトリルコポリマーの水解物、アクリロニトリルコポリマー水解物の架橋生成物、アクリルアミドコポリマーのポリアスパルテート水解物、アクリルアミドコポリマー水解物の架橋生成物、ポリアクリル酸の部分中和物および部分中和ポリアクリル酸の架橋生成物から選ばれるポリマーである該ポリマーを、該ポリマーの重量を基準にして0.5ないし10パーセントの多価金属塩とドライブレンドして混合物を作り；そして
- B) 該混合物を、該混合物の重量を基準にして約0.1ないし10パーセントの結合剤と接触させること（ただし該結合剤は、水または少なくとも150°Cの沸点を有する有機化合物であり、かつ該接触は、揮発性アルコールが実質的に存在せずかつ亜硫酸およびチオ硫酸から選ばれるオキシ酸の一価金属塩またはアンモニウム塩が実質的に存在しない条件下に行われるものとする）

によって生じる材料を含む組成物。

7. 低減されたゲルブロック性を有する高吸収性ポリマー組成物であって、該組成物が少なくとも5mmのゲル層レジリエンシーおよび少なくとも20g/gの遠心分離容量を有し、そして請求項1記載の方法によって得ることができる組成物。

8. 100重量部の高吸収性ポリマーおよび0.5ないし10重量部のアルミニウムクロロハイドレート、硫酸アルミニウム、またはそれらの混合物を含む請求項7記載の組成物。

9. 請求項6、7または8記載の組成物を含む吸収性物品。

10. おむつであるかまたはおむつの一部分である請求項9記載の物品であって、高吸収性ポリマーおよび硫酸アルミニウムのラップに対する重量比が少なくとも0.5である物品。